

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	学校同和教育推進事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード <input type="checkbox"/>	ソフト <input checked="" type="checkbox"/>	実施(補助)期間 自 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 至 <input type="checkbox"/>

担当部	教育委員会	担当課	学校教育課
担当係	人権教育係	内線	5151・5152
関係課		課 No.	65020

総合計画			
基本計画	章名	第1章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり	
	節名	第1節 明日を担う人づくり	
	細節名	第3 次代を担う子どもたちを育む義務教育の充実	
	施策名	③人権教育の充実	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 7 人権尊重都市の実現			
事業区分	新規 <input type="checkbox"/>	継続 <input checked="" type="checkbox"/>	施策No. 11-03-03

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
<p>児童・生徒に対して、人権教育を意図的・系統的に行い、互いの人権を尊重する心や態度を育て差別解消に取り組む意欲と実践力を養う。教職員の指導力向上をめざした研修やあらゆる機会を通して保護者研修会等を実施し人権意識の高揚を図る。児童等の学力向上とともに、自尊感情を育み相手を尊重する意欲や態度を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小中保護者、教職員研修会(人権教育主任研修会、全教職員研修会) ・研究指定校の指定 ・いじめ防止教育推進事業 ・基礎学力定着支援事業(全小中学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中保護者、教職員研修会(人権教育主任研修会、全教職員研修会) ・いじめ防止教育推進事業 ・基礎学力定着支援事業(全小中学校) ・人権教育実践協力校事業(小学校3校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中保護者、教職員研修会(人権教育主任研修会、全教職員研修会) ・いじめ防止教育推進事業 ・基礎学力定着支援事業(全小中学校) ・人権教育実践協力校事業(小学校3校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中保護者、教職員研修会(人権教育主任研修会、全教職員研修会) ・いじめ防止教育推進事業 ・基礎学力定着支援事業(全小中学校) ・人権教育実践協力校事業(小学校2校、中学校1校) 		<p style="text-align: center;">(注1)</p> <p>事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p style="text-align: center;">(注2)</p> <p>事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の資質や指導力向上のための、管理職、教務主任、人権教育主任等を対象とした教職員対象研修会の開催 ・学校の研究校を指定し、小・中学校の人権教育の向上に資する。 ・学校教育現場で問題となっているいじめについて、「いじめ防止教育推進委員会」を開催し、防止に向けた学校体制・相談体制を検討し「いじめ防止プログラム」を作成する。 					
事業の対象者(交付先)	小・中学校の児童・生徒、教職員、保護者、その他教育関係者					
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	10	9	13	10	42	
一般財源	10	9	13	10	42	
財源内訳(インプット)						
国庫支出金						
県支出金						
起債()						
その他()						